

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

平成31年3月31日
南信州地域振興局

提出区分		実績			
整理番号		4		課題区分 C	
実施機関			南信州地域振興局		
事業名			リニア新時代へ向けた広域観光推進事業		
			電話	0265-53-0431	
			E-mail	minamichi-shokan@pref.nagano.lg.jp	
事業概要	目的 (目指す姿)	南信州に点在する魅力ある観光地を周遊させるモデルコース、JR飯田線及び道の駅等を活用し、南信州地域を広くPRすることで知名度向上と誘客促進を図る。			
	現状と課題	<p>【現状】</p> <p>○南信州地域における観光客の7割は中京、東海方面を中心とした県外客であり、全体の8割は日帰りとなっており、通過型観光地となっている。</p> <p>○観光の素材としては、先人から受け継がれてきた多様な民俗芸能や小規模ながら魅力的な資源が多数、点在している。</p> <p>【課題】</p> <p>○規模の小さい観光地が広大な地域に点在しており、知名度も低くその魅力を十分に伝えきれていない。</p> <p>○南信州地域はりんごの生産が盛んで、「シードル」の生産意欲が高まっているが、知名度が低い。</p>			
	内容 (変更後の内容)	<p>○H29年度の「南信州魅力発見・体験・発信事業」により造成したモデルコース(以下、「造成モデルコース」という。)の旅行会社等への売り込み</p> <p>○秘境駅号の運行にあわせ、地元観光関係者と共同のおもてなしイベントの開催やインスタグラム等を通じた情報発信の呼びかけ、JR東海と連携した観光情報(春)の発信を実施</p> <p>○新しい道の駅(売木村、豊丘村、大鹿村)のオープンを契機とした管内道の駅の利用促進キャンペーンを実施</p>			
	事業期間	平成30年4月		～	平成31年3月
成果目標 (成果指標)	<p>○造成モデルコースの旅行会社等による実施</p> <p>○インスタグラムを通じた情報発信の実施</p> <p>○管内道の駅を巡るスタンプラリーの開催</p>				
(単位:円)					
事業費等	事業を構成する細事業名等		実施内容	計画(実績)額	備考
	広域観光モデルコース推進事業		造成モデルコースの売り込み	324,598	
	JR飯田線を活用した広域観光推進事業		秘境駅号を活用した情報発信	573,803	
	道の駅オープン記念スタンプラリー事業		管内道の駅を巡るスタンプラリー	1,111,831	
合計				2,010,232	
事業実績・成果	事業実績		事業の成果		評価
	<p>○モデルコースのツアー実施(ツアー数:2件)</p> <p>○3大都市圏のメディア招聘(招聘回数:2回)</p> <p>○旅行商談会等を通じたモデルコースの売り込み(3大都市圏及び地元旅行会社)</p> <p>○インスタグラムを通じた「南信州の魅力」の情報発信誘発事業(H30.6～)</p> <p>○7つの道の駅をめぐる食のスタンプラリーを実施(開催期間:H30.9.29～H30.12.2)</p> <p>○JR東海と連携した誘客促進・キャラバンの実施(H31.3.5～6)</p>		<p>○モデルコースツアー【参加者数:68名】</p> <p>○メディアによる情報発信【2回(どちらもH31.2掲載)】</p> <p>○旅行商談会等の売り込み【商談会:3回、旅行会社:26社】</p> <p>○「南信州の魅力」の情報発信【投稿総数:1,152(H31.3末)、投稿者数:94名、投稿者のフォロワー総数24,417名(第一拡散先)】</p> <p>○食のスタンプラリー【応募総数:131名、うち景品当選者45名】</p> <p>○JR東海と連携した誘客促進【ポスターB1 220、B3 920部制作】</p>		<p>○ 期待以上</p> <p>● 期待どおり</p> <p>○ やや下回る</p> <p>○ 期待以下</p>
今後の方向性	○引き続き、モデルコース等を活用したツアー催行の促進、臨時列車(秘境駅号)の活用及びJR東海や地元関係者と連携した取組みを通じた南信州地域への誘客促進に取組む。				